

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月22日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	蒲郡市	代表者名	鈴木寿明
担当者部署	デジタル行政推進課	連絡先電話番号	0533-66-1209
担当者役職	係長	担当者氏名	岩瀬祥治
住所	4438601 愛知県蒲郡市旭町17-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	当方で考えている次期情報システム全体最適化方針でのスケジュール感や内容についての留意点などをご助言いただき、またクラウドサービスの指針やフリーアドレスの事例など詳しくご説明をいただきました。
アドバイザー への要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月17日	9時30分	11時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	-		最寄駅	JR蒲郡駅
	所在地	-		最寄駅からの交通手段	-
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本年度、情報担当課職員が人事異動により大きく変わっており、知識・経験不足から、現在の管理体制の妥当性の是非の判断や国の動きに対する対応に合わせることに苦慮している。 また、今までの全体最適化事業の目的の一つにコストダウンがあったが、3次全体最適化事業のときには、コスト削減は難しく、逆に新たにシステム等を構築すればコストアップとなってしまふ。そのためコストという指標から変わる新たな指標についても検討しないとイケない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	専門的知見による意見を反映した方針の作成	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	次期情報システム全体最適化方針について、内容を確認してもらい各内容についての留意点やDXに関する推進体制についてご助言いただいた。 フリーアドレスについては、失敗例も含め具体的な事例を示していただいた。またクラウドサービスの安全性に関する指針について、情報提供をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	当方が作成した次期情報システム全体最適化の方針においてスケジュール感など考慮しても無理のないものとなっていることが確認できた。また、検討していたフリーアドレス化については、まずはペーパーレス化を図ることを方針とすることにした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた 情報システム全体最適化方針案
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナー形式ではないのでアンケートは行ってない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	調達仕様書が作成できるような個別方針の決定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

